

# 瑞穂市公共下水道等説明会質疑応答集

## 【南小校区】

平成24年9月12日(水) 南小学校体育館

**Q 水道料金と下水道使用料の金額は別々に分かるのか。**

A 分かります。水道料金と下水道使用料の請求は別々です。水道メーターを検針した時に「水道・下水道使用水量のお知らせ」をポストに入れさせていただきますので、この時に内訳が分かります。

**Q 下水道管がどこを通るのかはいつ示されるか。**

A 工事をする数年前に詳細設計を行いますので、その時に正確に分かります。工事をする前には、自治会などの単位で説明会を行います。下水道本管を設置する道路かしない道路かは、現在でもだいたい推測出来ますので下水道課へ聞いていただければと思います。

**Q 下水道が供用開始してから接続までの猶予期間はどれくらいか。**

A 瑞穂市では、概ね3年以内に接続をお願いしています。

**Q 減水用に使う個人設置のメーター器は計量法の対象か。**

A 計量法の対象です。そのため8年以内ごとに交換が必要です。減水用量水器をつけることによって受ける利益とメーター器の交換費用の費用対効果を考える必要があると思います。

**Q 下水道計画は30年という話であったが、いつから30年か。**

A 処理場の位置が決定して工事が始まった時から30年です。下水道が使えるようになるのは、工事が始まってから早い地域で5年から7年後ぐらいになります。

**Q 下水道接続の費用は多額になると思うが、接続工事費の補助や市の手助けなどはあるのか。**

A 現在の制度ですが、下水道が使えるようになってから2年以内に接続した場合には5万円の補助がありますし、排水設備工事費を借入するための融資あっ旋と利子の全額を補給する制度があります。今後、他の自治体の例などを参考にして接続が進む制度を検討していきたいと思います。

**Q 水道料金より、下水道使用料の方が高いですね。**

A 瑞穂市の水道料金は、地下水を水源としているため県内においても全国的にも他市町村と比べて安くなっています。瑞穂市の下水道使用料は、県内や全国的にも平均的な金額ですが、水道料金と比べれば下水道使用料が高くなっています。東濃地方の下水

道使用料は、瑞穂市と比較して高いですが、水道料金がそれより高くなっていますので、下水道使用料が高くても気にならないことはあると思います。何と比較して高いのか安いのかだと思います。

**Q 賃貸住宅などを持っている場合、受益者負担金は接続する時に大家が負担するのか。**

A 供用開始した場合、接続未接続にかかわらず土地の所有者が負担することになります。また、下水道使用料は水道料金を払っている方が支払うことになります。

**Q 水道が漏水の時には、減免という制度があるが下水道にもあるのか。**

A 水道料金が減免になれば、同じように下水道使用料も減免になります。

**Q 市街化区域内の受益者負担金額は一律か。**

A 市街化区域の受益者負担金の1㎡あたり単価は、宅地でも農地でも同じです。市街化区域外の受益者負担金は、土地の面積によらない場合が多いです。

**Q 受益者負担金が土地の広さに応じて賦課されるのはなぜか。**

A 下水道が使えるようになることによって、利便性や快適性が向上するためです。また、下水道が使えるようになると、市街化区域の場合は土地の資産価値が向上するため土地の大きさによるものです。

**Q 以前から居住している場合、1反（1,000㎡）ぐらい大きい宅地もあるが、それでも敷地の大きさで受益者負担金は決まるのか。**

A 市街化区域であれば、大きな敷地とかに関係なく土地の面積によって賦課している自治体がほとんどです。瑞穂市の場合は、まだ決まっているわけではないですが、他の自治体と同じように面積によって賦課する予定です。

**Q 受益者負担金を払いたくなければ、下水道に加入しなくてもいいのか。その場合、罰則はあるのか。**

A 下水道が供用開始した場合、受益者負担金は接続するかしないかに関わらず必ず支払わなければならないものです。接続については、罰則がある場合ない場合があります。金額や賦課の方法については、これから決めていきます。

平成24年9月13日（木） 南小学校体育館

**Q 下水道管を布設する道路の定義は何か。**

A 下水道管を布設する道路は公道です。基本的に市道の場合は、宅地に面した部分はすべてに下水道管を設置します。私道であっても幅員、私道部分の文筆や土地を無償で貸していただけるなど要件を満たす場合は、公費で下水道管を設置します。

Q 農家など大きい敷地に住んでいる場合でも受益者負担金は、土地の広さに応じて賦課されるのか。上限は設けないのか。

A 市街化区域の受益者負担金は、面積に応じて賦課する予定をしています。面積によって賦課している他の自治体では、上限を設定しているケースは無いと思います。市街化区域外の場合は、1戸当たりとする予定をしています。詳細については、今後検討していきます。

Q 今後整備する下水道区域の処理場は新たに建設するのか。

A 下水道処理場は、新たに1箇所建設します。

Q 下水処理場の予定地は牛牧地域と聞いたが本当か。

A 牛牧地域を候補地としていますが、決定しているわけではありません。

Q 汚水処理人口普及率をもう少し詳しく説明してほしい。また、現在ある処理区ごとの接続について説明してもらいたい。

A 汚水処理人口普及率とは、瑞穂市全人口に対する各施設を利用することができる人口の割合のことです。接続の割合のことは水洗化率といいますが、この率は各処理区内の人口に対する接続済み人口の割合で、平成22年度末で西処理区が63.9%、呂久処理区が97.8%、別府処理区では39.4%となっています。

Q 既存処理区について、今後どのように接続の促進を進めていくのか。

A 個別訪問したり、文書で案内したりして接続の促進に努めていきます。また、広報やホームページなどでも下水道の情報提供を行いみなさま方の理解を得ていきたいと考えています。

Q 下水道の具体的な整備計画を教えてください。南地区はいつ整備される予定か。

A 整備する順番は、まだ決まっていません。今後決めていく予定です。水質汚濁が進んでいる地域、人口密集地域や要望が多い地域を優先的に整備する予定です。

Q 南地区は排水路の逆流がある。そういうことも加味して整備を行ってほしい。

A 市街化区域の公共下水道は、汚水処理だけの事業ではなく、合わせて雨水を排除する事業です。瑞穂市の公共下水道全体計画では、雨水排除計画も策定しています。

Q 排水設備工事費は個人負担ですよ、南地区の生活での利便性は非常に悪く不満があります。これ以上負担を強いるのなら、排水設備工事費について具体的な金額を市役所で示してほしい。

A 過去に家の配置などで金額の例を示したこともありましたが、この例を基にして金額が高止まりしてしまったケースが多かったと聞いていますので、誠に申し訳ありませんが、排水設備工事費は個々の状況で異なりますので金額を示すことはできません。指定工事店で見積もりを取って金額の把握をお願いします。

Q 下水道は面で供用開始するのか、点で供用開始するのか。面で供用開始する場合、合併浄化槽の取り扱いをどう考えているのか。

A 面で供用開始します。すべて合併浄化槽の団地の場合などは、そもそも整備を遅らせることも考えています。単独浄化槽と合併浄化槽が混在している地域の場合、合併浄化槽を利用してる方も供用開始区域に含まれることとなりますが、このような場合、合併浄化槽の方に対しては積極的に接続のお願いはしていないのが現状です。